

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳
東京都千代田区麴町5-1-1

米国 Invenergy 社向けグリーン・リボルビングクレジットファシリティへ参加

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳)の米国現地法人である Fuyo General Lease (USA) Inc.は、三井住友信託銀行株式会社がアレンジャーとして Invenergy Renewables LLC (以下「Invenergy」)向けに組成したグリーン・リボルビングクレジットファシリティ(以下「本件」)に参加し、8月12日にその契約を締結いたしました。

Invenergy はグローバルに活動する米国の再生可能エネルギープロジェクトの開発及び運営事業者です。本件は、同社が開発・建設する3つの日本国内陸上風力発電プロジェクトを当初対象事業としています。Invenergy 初のグリーンローン(※1)であり、グリーンローン原則(※2)に準拠し、株式会社日本格付研究所(JCR)から、グリーンローン評価において最高位となる「Green1」を取得しています。

芙蓉リースグループは、社会課題の解決に積極的に関与し、同時に企業としての成長を目指す CSV(共有価値の創造: Creating Shared Value)の考えを実践し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

<対象事業の概要>

プロジェクト名	茨城	稲庭	留寿都
所在地	茨城県、福島県	岩手県	北海道
原動力	風力(陸上)	風力(陸上)	風力(陸上)
定格最大発電容量	60MW	102MW	60MW

<シンジケートローンの概要>

アレンジャー	三井住友信託銀行
貸付人	三井住友信託銀行、Overseas Chinese Bank Corporation Limited, Los Angeles Agency、Apple Bank for Savings、Fuyo General Lease (USA) Inc.
組成金額	150百万米ドル
貸付形態	グリーン・リボルビングクレジットファシリティ

(※1)グリーンローン:再生可能エネルギーや環境不動産など環境改善に資する事業に資金使途が限定される融資です。

(※2)グリーンローン原則:ローン市場協会(LMA)とアジア太平洋地域ローン市場協会(APLMA)により策定された融資分野での国際的なガイドラインです。

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 木村・渡邊

電話番号 03(5275)8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>